

I 推進施策

学校

活力ある地域コミュニティの核となる学校を目指して

1 地域の教育資源の活用	(1) 地域素材の整備・活用と学校支援ボランティアの拡充 ① 授業の目標やねらいを達成するための適切な地域素材の発掘・教材化を図り、その活用を努める。 ② 教育目標やビジョンを地域と共有し、地域学校協働活動推進員等と連携を図りながら、学校支援ボランティアの拡充や効果的な活用を努める。 実践例 - 各教科等年間指導計画における地域素材活用の見直し - 各教科等での地域人材による指導・支援 - 見守り隊、校内外の環境整備等に関連する支援	(2) 地域の教育力を生かした読書活動や体験活動の推進 ① 読み聞かせボランティアや公立図書館職員等と連携し、読書環境の充実や児童生徒の読書意欲の向上を図る。 ② 地域人材や教育関連施設等を活用し、自然体験活動や芸術・文化体験活動の充実を図る。 実践例 - ボランティア等による朝読書や昼読書時の読み聞かせの実施 - 大館少年自然の家やあきた白神体験センター等の活用による各種体験活動の実施 - 地域と連携した伝統芸能継承への取組
2 地域との連携・協働	(1) 地域と連携・協働するための仕組みづくり ① 地域に根ざした系統的なふるさと教育・キャリア教育等を通して、学校間・校種間の連携・接続や地域との連携・協働を意図的・計画的に推進する。 ② 社会教育施設や自治会、各種団体、企業等と連携しながら、地域住民との話合いの機会を設定するとともに、地域住民が教育活動に参画する仕組みづくりに努める。 実践例 - 小中連携による、ふるさとを考える会議の開催 - P T A、地域住民及び各種団体等による合同会議の開催 - 地域学校協働活動推進員や学校支援ボランティア等が活用する地域ボランティア室の設置	(2) 地域の活力を高める教育活動の推進 ① 児童生徒や地域住民、各種団体等が活動の様子や学んだ成果を紹介し交流する機会を設定するなどして、互いの協働への意識の向上を図る。 ② 地域の課題や展望について考えを発信する活動、地域の産業に関わる活動等、地域の活性化に貢献する活動の充実を図る。 実践例 - 地域と合同の防災訓練、運動会や文化祭などでの学校行事と公民館行事の合同開催 - 各種福祉施設との交流活動やボランティア活動の実施 - 小中連携による地域イベント等でのPR・ガイド・販売活動等の実施
3 保護者や地域への働き掛け	(1) 児童生徒を地域全体で育てる意識を高める働き掛け ① 保護者や地域への積極的な情報発信を通して、学校教育への理解を深めるとともに教育目標やビジョンの共有化を図る。 ② 学校行事や地域行事を通して、保護者や地域、幼児児童生徒が交流する機会を設定するとともに、P T A活動等と協力して、地域の実態に応じた教育活動を推進する。 実践例 - 学区内の幼児児童生徒全員によるイベント開催 - 学校報等の自治会を通した全戸配付や公共施設での掲示 - P T A総会等における協働活動の周知と参加の呼び掛け	(2) 家庭教育に関する学習機会の設定 ① 児童生徒の実態や保護者の意識を把握し、自校の課題や保護者のニーズに対応した学習会の開催や情報提供に努める。 ② 児童生徒がメディアやSNS等を健全に利用できるよう、講座等を活用し保護者への啓発に努める。 実践例 - P T A研修会や就学時健康診断での家庭教育講話の実施 - 保護者の声を反映させるアンケート調査の実施と活用 - インターネット健全利用に係るあきた県庁出前講座の活用
4 幅広い識見と指導力を培う研修	(1) 地域理解を深めるための研修 ① 地域の産業・文化・歴史・自然等の特徴を理解する研修の充実を努める。 ② 地域と連携・協働した活動をO J Tの一つと捉えて、地域素材や人材をより効果的に活用するための研修の充実を図る。 実践例 - 地域素材や人材を活用した授業研究会の実施 - 教職員の学区内フィールドワークや地域行事への参加 - 地域学校協働活動推進員等との合同研修会の実施	(2) 地域に信頼され、魅力ある教職員を目指す研修 ① 地域との連携・協働に係る研修の充実を図ったり、校外の研修に積極的に参加したりするように努める。 ② 地域と連携・協働した活動等について評価・見直しをして、地域に対する教職員一人一人の理解を深める。 実践例 - 地域学校協働本部や学校運営協議会に関する研修会の実施 - 地域連携・協働に関する先進地視察や校外研修会への参加